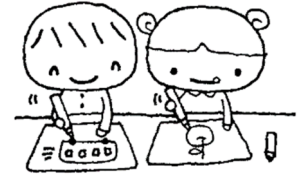


おひさま



平成31年3月14日

<今学期の年少星組さん>

○ひな祭りの音楽会でうたったよ

ひな祭りの音楽会で、各クラス、ホールのステージで一曲ずつ、歌を披露しました。子どもたち一人ひとりの一生懸命歌う姿が素敵でした。星1組さんは「おぼけなんてないさ」星2組さんは「かめのえんそく」星3組さんは「にじのむこうに」をお友だちと一緒に楽しく歌いました。他のクラスの歌も真剣に聞いていました。星組さんみんなで歌った「うれしいひな祭り」の歌もとても素敵でした。

○給食もたくさん食べれるようになったよ

「お肉は?」「きょうりゅうみたいに」「大きなお口でがぶ」「お野菜は?」「うさぎさんみたいに」「もぐもぐ」。「うさぎさんってニンジンしか食べないんじゃない。」「え、うさぎさん葉っぱも食べるよ。」なんていう楽しい会話をしながらの給食です。入園当初は、なかなか食べられなかった子どもたちも、空の容器を先生に見せて、褒めてもらい、嬉しそうです。まだまだ、完食できる日は少ない子どもたちですが、完食できるととてもうれしそうです。

先日、子どもたちの背がすうーと高くなっているのに気づきました。1年の成長って本当に大きいですね。子どもたちとの一日一日を大切に過ごしていきたいと改めて思いました。一年間ありがとうございました。

黄緑帽子の小さい星組さんも、大きな星組さんになれるよう、4月からの新しい先生と仲良くなるカードをもって、新しい先生の所へ元気に遊びに行きます。

<今学期の年中花組さん>

○なわとびががんばったよ

縄跳びを始めたばかりの頃は、こちらから「やってね」と言うことが多かったですが、だんだん「縄跳びやりたい。」「おうちでも練習したい。」「持って帰りたい。」と言い、積極的に練習するようになりました。花組さんは、なかなか連続で跳ぶことが難しいです。そこが大きな壁です。雪組さんと運動遊びの時間で、一緒に縄跳び遊びをする時間を設けると、雪組さんの見本を見て「すごい。」「手を早く回している」「体がまっすぐで前を見ている。」という声が上がりました。年長さんのペアで教えてもらう時にも「こうやるの?」と一生懸命やっていました。連続跳びが出来るようになったお友だちには、「すごいね。」「がんばったね。」と健闘を称える姿がありました。

○なぞなぞだいすき

ことばのあそびで、なぞなぞをやりました。問題に対して、いくつか描い

である絵の中から、答えを選んで答えたりしました。みんな大喜びです。そのうち、「みんなも問題出せる？」と聞くと「うん出せるよ。」とって何人かのお友達が、自分の知っているなぞなぞを出してくれたり、そこで、なぞなぞを作って出してくれました。言葉の遊びが終わった次の日に「先生、こんななぞなぞあるよ。」となぞなぞを書いて持ってきてくれたお友だちもいます。

いっぱい身体を動かし、いっぱい頭を働かせ、体も心も頭も、大きく成長した花組さんです。雪組さんへのあこがれをもちながら、進級します。この春休みも、元気に過ごして下さい。4月に、みんなが、素敵な雪組さんになって、園に来るのを待っています。

<今学期の年長雪組さん>

○作品展みんなの力はすごいね

一番大きいクラス皆で作るクラス制作の作品では、「みんなが乗れるものを作りたい。」とみんなで中に入って大きさを考えました。クラス制作の色塗りは段ボール7枚分でしたが、全員で行ったら、あっという間に終わりました。みんなの力はすごいです。残りが6日になったので、子どもたちと日程表も作りしました。完成した日は、自分たちが一つ一つ作り上げてきたものが、大きな形なりとても嬉しそうでした。「まだやりたかった。」「〇〇も作りたかった。」と更に想像が膨らんでいました。作品展当日は、昨年よりも照れなく、お家に人に説明する姿が見えました。お家の方たちも、「どうやって作ったの?」「中は何?」と答えやすいように聞いて下さり有難かったです。

○なわとびも教え合いをしたよ

なわとびの練習当初は、練習を早く終えて、他の遊びに行きたいという姿がよく見られました。しかし、日にちが過ぎてくると、友だちに負けたくないとい何回もチャレンジするようになりました。また、連続跳びがまだ出来ない子には、「リズムよく跳ぶんだよ。」「歌に合わせて跳ぶんだよ。」「〇〇ちゃんのちゃの所で跳ぶんだよ。」と自分の経験を元にアドバイスしていて感心しました。連続跳びが初めて出来た子の事を「先生、〇〇ちゃんが跳べた。」と知らせてくれ、自分のことのように喜んでました。

先日、カルタづくりをした時、「う」のカルタで、お友だちが「うんどうかい は みんなで ちからを あわせて やります。」という文を考えました。素敵ですね。作品展も縄跳びも、みんなで力を合わせてやれました。みんなで大くなりましたね。卒園式の練習を一生懸命やっている様子を見て、大きくなったなあと感無量の私たちです。上島幼稚園を卒園ですが、何か困った時、悲しくなった時、とっても嬉しいことがあった時、いつでも上島幼稚園を訪ねてきてください。私たちは、いつも待っています。

お友だち、おかあさん、おとうさんを、いつでも応援しています。